

ふくい街角景気速報

(令和元年7月分)

調査期間 令和元年7月11日～25日 (回答率: 90%)

概況

景気の現状判断DIは41.9となり、前月と比べ2.0ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは45.3となり、前月と比べ5.5ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 41.9 (前月比 ▲2.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.6ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ2.3ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ2.1ポイント低下した。

(意見の主な内容)

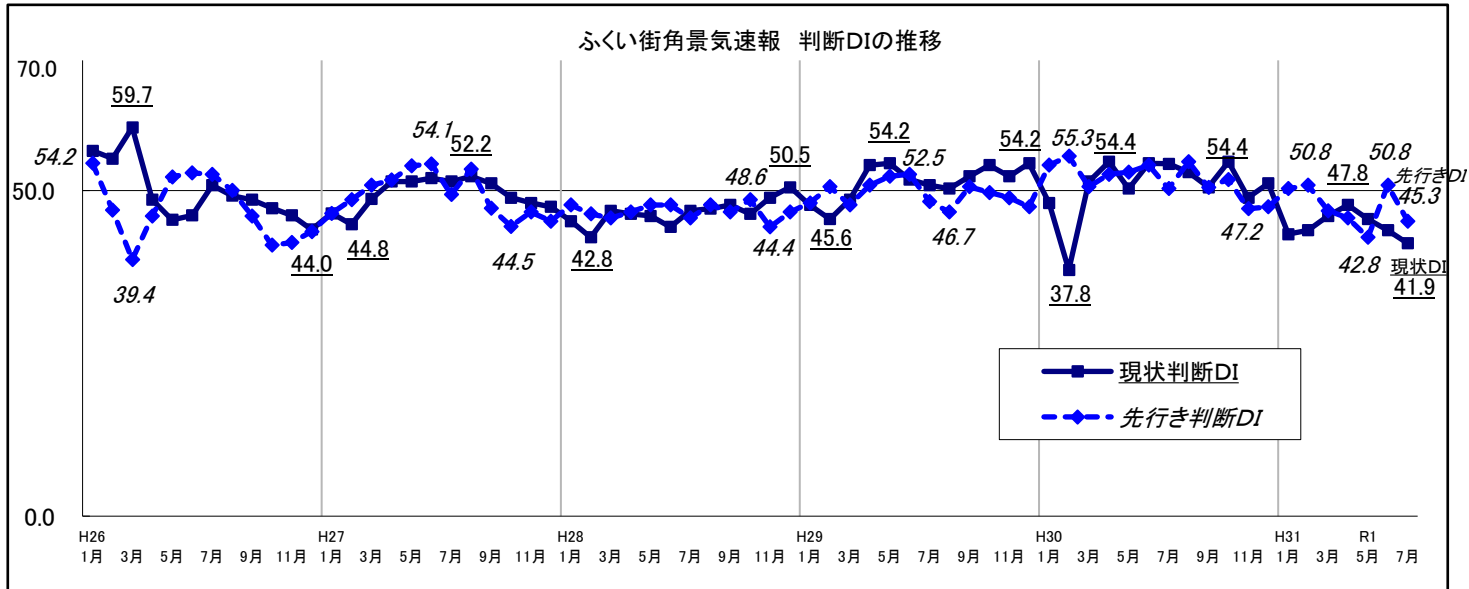
- 受注状況は総じて堅調に推移している。消費税増税前の駆け込み需要も若干あるが、その動きは緩やかである。
(化学・プラスチック製造業)
- はっきりしない天候の影響のため、衣料品を中心に客数前年比が落ちている。(百貨店、ショッピングセンター)

■景気の先行き判断DI 45.3 (前月比 ▲5.5)

- 家計動向関連では、前月に比べ7.6ポイント低下した。
- 企業動向関連では、前月に比べ1.6ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ8.3ポイント低下した。

(意見の主な内容)

- これから消費税増税前の駆け込み購入が本格的に増えると期待している。(小売店)
- 景気への不安、消費税増税、米中貿易摩擦などからやや悪くなると思う。(スーパー)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H31 2	3	4	R1 5	6	7	(前月差)
合計		43.9	46.1	47.8	45.6	43.9	41.9	▲2.0
家計動向関連		41.0	46.7	46.6	47.8	42.9	41.3	▲1.6
小売		39.1	44.2	42.9	46.8	43.3	39.8	▲3.5
飲食		43.8	50.0	56.3	37.5	43.8	50.0	+6.2
サービス		45.5	52.1	52.1	52.1	41.7	43.8	+2.1
企業動向関連		46.8	46.1	48.5	45.3	45.3	43.0	▲2.3
製造業		42.0	38.6	43.8	44.3	44.3	38.6	▲5.7
非製造業		58.3	62.5	60.0	47.5	47.5	52.5	+5.0
雇用関連		47.9	44.2	50.0	38.5	43.8	41.7	▲2.1

○回答別構成比

	年 月	H31 2	3	4	R1 5	6	7	(前月差)
良くなっている		3.3%	3.3%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		6.7%	15.6%	13.3%	18.9%	12.2%	11.1%	▲1.1
変わらない		55.6%	45.6%	53.3%	47.8%	54.4%	51.1%	▲3.3
やや悪くなっている		31.1%	33.3%	26.7%	30.0%	30.0%	32.2%	+2.2
悪くなっている		3.3%	2.2%	2.2%	3.3%	3.3%	5.6%	+2.3

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H31 2	3	4	R1 5	6	7	(前月差)
合計		50.8	46.9	45.8	42.8	50.8	45.3	▲5.5
家計動向関連		52.1	47.2	46.6	43.3	53.3	45.7	▲7.6
小売		50.8	45.8	47.3	42.7	53.3	46.1	▲7.2
飲食		56.3	58.3	56.3	37.5	56.3	50.0	▲6.3
サービス		54.5	47.9	41.7	45.8	52.1	43.8	▲8.3
企業動向関連		48.4	46.1	46.3	45.3	46.9	45.3	▲1.6
製造業		47.7	46.6	44.8	42.0	44.3	44.3	+0.0
非製造業		50.0	45.0	50.0	52.5	52.5	47.5	▲5.0
雇用関連		52.1	48.1	41.7	34.6	52.1	43.8	▲8.3

○回答別構成比

	年 月	H31 2	3	4	R1 5	6	7	(前月差)
良くなる		4.4%	3.3%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	▲1.1
やや良くなる		17.8%	17.8%	18.9%	15.6%	26.7%	18.9%	▲7.8
変わらない		56.7%	45.6%	45.6%	45.6%	50.0%	50.0%	+0.0
やや悪くなる		18.9%	30.0%	31.1%	33.3%	18.9%	24.4%	+5.5
悪くなる		2.2%	3.3%	3.3%	5.6%	3.3%	6.7%	+3.4

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
②やや良くなっている	分野 家計 動向	福井	小売店	増税前の駆け込みがようやく発生してきて、客数が増加している。	
		福井	大型小売店	夏期商品が好調である。	
	企業 動向	福井	眼鏡	昨対ベースでは実績を上回るペースで、それなりに高い集客率が続いている。	
		丹南	建設業	売上・受注が引き続き好調である。	
		嶺南	運輸	発電所関連の工事が増加している。	
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	売上は低水準のまま変わらずに苦戦が続いている。婦人アパレルのサマーバーゲンも暑さが足りなかったため盛り上がりなかった。	
		嶺南	商店街	来街者の数に変わりはない。弊社呉服は4~7月と連続の催事を開催し、昨対で200%超の結果となり、着物ショー関係の催事では新規の売り上げが立ち、よい結果になった。	
		福井	百貨店、ショッピングセンター	ギフト需要が厳しく、対前年比でも苦戦している。	
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	業種のばらつきはあるが、気温低くて夏物が売れない店と逆に涼しくて売上が好調なお店と約半々になっている。	
		福井	自動車販売・整備	官民ともに夏のボーナスが支給された後だが、お客様の動きは鈍く、受注・販売ともに変化がない。	
		坂井	観光・レジャー施設	夏休みシーズンになったが、天候がよくないため、団体・個人ともに目標が堅調であるとは言い難い。しかし、梅雨明け以降は反動で例年以上の人出になることを期待している。	
		福井	旅行代理店	夏季(7月~9月)の受注状況は前年とあまり変わらない。	
	企業 動向	福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界はこれまで全世界市場の好景気により、国内生産の好調を長く継続していたが、需要停滞の兆しが見え、受注が若干下方気味となっている。	
		福井	化学・プラスチック	受注状況は総じて堅調に推移している。消費税増税前の駆け込み需要も若干あるが、その動きは緩やかである。	
		嶺南	食品	土用の丑の日などのイベントで少し売上が上昇するが、前浜の漁が良くないのでトータルとして変化なし。	
	雇用	福井	学校就職担当者	各企業の採用意欲、状況ともに今までと変わらない。	
		嶺南	ジョブカフェ担当者	求人状況に改善を感じない。	
	④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	週末の天候不順により、物販および飲食業ともに大きな影響が出ていると感じている。また、5月の大型連休の影響も未だに響いていると感じている。消費が少ない。
			福井	百貨店、ショッピングセンター	はっきりしない天候の影響のため、衣料品を中心に客数前年比が落ちている。
福井			ビジネスホテル	4月はインバウンドの増加、後半に10連休があったことにより良かった。7月は新規ホテルのオープン、大口の予約の減少、料金を値上げしたことにより売上が減少した。	
企業 動向		福井	金融機関	原材料コスト・物流コストの高止まり、人手不足も要因として、主に製造業・建設業で景況感悪化の声がでている。特に、電子部品製造関連では米中関係の動向に注視している。	
		福井	運輸	取引先の仕事の受注が減った影響で弊社への仕事の量も減っている。	
雇用		福井	学校就職担当者	企業の中には米中の貿易摩擦の影響を受け、求人を取りやめる企業が出てきている。	
	福井	ジョブカフェ担当者	丹南地域において、中途採用を控える動きが見られる。		
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	観光物産店	5月のGW明けより市況の悪化が続いている。特に高齢者の買い控えを感じる。	
	企業 動向	福井	石油関連製品販売	天候が悪く、燃料油が対前年8%以上の減となっている。夏季商品が全く売れない。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなる	家計 動向	福井	小売店	これから消費税増税前の駆け込み購入が本格的に増えると期待している。
		福井	レストラン	夏休みに入り、家族連れのお客様が来てくれることを期待している。
		嶺南	旅館	天候等の先は読めないが、全般的には堅調に推移すると思う。
	企業 動向	福井	石油関連製品 販売	9月は増税前で良いだろうが、弊社はキャッシュレス・消費者還元事業の対象ではないので、10月は大きく悪化すると思う。
		嶺南	コンクリート製品	生コンとコンクリート製品の大型案件の出荷予定がある。
		福井	不動産・建設	秋の移動シーズンを迎えるため、売上は伸びると予想している。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	民間企業からの採用内定も終わりを迎え、公務員試験合格者もその時期には決定しているところから、やや良くなっていると思われる。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	相変わらずの節約志向が続いていて、消費意欲は感じられず、厳しい状況が続くと思われる。
		福井	百貨店、ショッピング センター	9月までは消費税増税を控えて、耐久消費財（家具・家電）や高額品（宝飾・時計）の需要が高まっていくように感じるが、10月以降は厳しいと感じる。
		福井	自動車販売・整備	参議院選挙も終わったが状況は変わらず、今後2~3ヶ月先景気が良くなるような材料も見当たらない。
		坂井	観光・レジャー施設	2~3ヶ月後は観光レジャー業界にとっては秋の旅行シーズンであるが、現状の予約状況をみると前年並みであり、先行きの判断は難しい。
		福井	旅行代理店	現在は前年を多少上回っているが、消費税増税後の直近の受注の伸びに不安がある。
	企業 動向	福井	眼鏡	例年、夏までは主力のサングラスの売り上げが好調な時期である。
		奥越	電気機械	受注見込みが伸びていない。
		福井	IT関連	当面の受注見通しにより変わらないと判断している。
		丹南	建設業	受注残により引き続き好調と思われるが、更に増え続けるとも思わない。
	雇用	福井	ジョブカフェ担 当者	大きな変化はなく、このような状態が続くと思う。
④やや悪くなる	家計 動向	福井	小売店	消費税増税の影響で購買意欲が下がると予想している。
		奥越	百貨店、ショッピング センター	消費税増税による駆け込みよりも、その後の反動減のほうが大きいと思うので、トータルとしてやや減の見方である。
		坂井	スーパー	景気への不安、消費税増税、米中貿易摩擦などからやや悪くなると思う。
		福井	ビジネスホテル	昨年は福井国体があったため、9、10月は良かった。今年は値上げと新規ホテルができた影響から、料金プランなどで対策を講じる必要がある。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	米中貿易摩擦や中東・朝鮮など海外情勢の不透明感、材料費や運送コストの上昇が懸念材料となってきており、また、消費税増税後は駆け込み需要の反動減も予想され、当面厳しい状況が続くものと思われる。
		丹南	鉄鋼	客先にて景況感、繁忙感に減速傾向が見られる。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担 当者	人手不足感の解消が難しく感じる。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	消費税増税が確実となった今、顧客の購買意欲の低下や製造物販者の価格上昇により、消費が減少するものと感じる。
	企業 動向	福井	運輸	貨物の取扱重量の減少傾向が改善する要因が見当たらない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等	店長・売場主任	10
	スーパー	
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)